

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	5. 農林水産業費	事業名	9. 水田農業ビジョン推進事業			
項	1. 農業費	細事業名				
目	3. 農業振興費	担当課係	農政課	(執行課: 農政課)		

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業									(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	県支出金									一般財源
要求額	2,100	16,246	要 求	2,100									14,146
決定額			決 定										

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	創造性と活力にみちたまちづくり / 農業の活性化と農村環境の保全されたまちづくり / 「地域水田農業ビジョン」						
	【水田農業ビジョン推進事業に関する業務】	施策体系コード	04-01-01-20-10			事業番号	122-1		
	地域農業の関係者が一体となり地域水田農業ビジョンに基づき、作物販売戦略、水田の利活用、担い手の育成等々、生産対策及び経営対策を一体的に実施する中に生産調整を取り入れた、構造改革を促進します。	総事業費	92,500千円				事業期間	平成18年度～平成22年度	
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		

(事業実施に関する根拠法令)
 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律第2条・第3条の2
 佐倉市水田農業構造改革事業補助金交付要綱

<事業に関する説明>		
(事業の説明) 農業者・農業者団体が主体となり、地域農業の特性・作物振興及び水田利用の将来方向・担い手の明確化と育成方向などを定め佐倉市地域水田農業ビジョンを作成しております。 このビジョンの実現に向けて、作物販売戦略、水田の利活用、担い手の育成など、生産対策及び経営対策を一体的に実施するため、各農業者へ補助金の交付を行う。	(事業の目的) 佐倉市地域水田農業ビジョンの達成を目的とします。	(事業の効果) 農業者・農業者団体が目指す佐倉市地域水田農業ビジョンの推進が図られる。
(事業実施上の問題点) 行政主導から農業者・農業者団体が主導となる新たな受給調整システムが実施されておりますが、米価下落が進んでおり、水田営農の継続が困難になっている。	(前年度からの見直し点) 佐倉市地域水田農業ビジョンでは、水田営農での深刻な問題となる米価下落を阻止するため、水田農産物の販売戦略が重要となる。このビジョンの充実した販売戦略を支援し、水田農産物の価値向上を図り、活気のある水田営農を目指す。 また、遊休農地を解消し、食料の生産基盤である農地の減少防止を図る。	(見積についての特記事項) 佐倉市地域水田農業ビジョンの実現に向けた取組の充実を図る。 ・担い手強化に向けて、水田農業経営規模拡大に伴う労働時間の拡大を抑制するため、農業機械の整備・導入に補助する。 ・農作業効率化に向けて、畦を取り除き農作業効率の向上を図るための水田整備に補助する。 ・遊休農地解消に向けて、遊休農地の復元整備に補助する。